Kobayashi-Uchiike-Mikoshiba Prize推薦について 2019年5月7日

(一社)ディスプレイ国際ワークショップ

会長　東　和文

概　要

ディスプレイ国際ワークショップ（International Display Workshops: IDW）は、その発表者を中心とした参加者の活発な活動により支えられ、発展し、社会に貢献していくものであり、参加者の学問・技術面における先駆的な業績によるIDWへの貢献、教育・技術指導をとおしてIDWで活躍する人材を輩出することによる貢献、 あるいはIDW運営への積極的な寄与をとおしての貢献が基盤となっている。その過去の貢献に対して、特に著しい貢献があった人に、尊敬と感謝の意を示すとともに、将来にわたって引き続き、IDW活動の中心となって、その発展、ひいては社会への貢献をお願いするために、本表彰を授与するものである。

推薦規程

　各スコープを下記３領域に分けて、１件ずつ３件（参加者１３００人として、０．２％）

ＷＳは参考で、別領域に申請してもかまわない。

1. 材料関連：LCT、MEMS(MEET)、PH、FMCなど
2. デバイス関連：AMD、OLED、EP、FLX、FMCなど
3. システム関連：3D、VHF、PRJ、DES、INPなど

（１）候補者の条件

・IDWに５回以上論文投稿、アクセプトされていること（共著も含む）

・工学的・科学的に先駆的な役割を果たしていること

・IDW運営に著しい貢献があること

ただし、候補者であっても下記のIDW理事、表彰委員会に関連している者は、候補者となれない。

 　・（一社）ディスプレイ国際ワークショップ　理事、監事

 　・表彰委員会委員長、委員

（２）推薦者の条件

・（一社）ディスプレイ国際ワークショップ社員、または、ワークショップ（WS）３役

※推薦は、少なくとも３名以上による他薦によるものとし、自薦は認めないものとする。

（３）推薦方法

添付の推薦書（3名以上の推薦者含む）を6月30日までに下記まで送付する。

 ＜推薦書類送付先＞

 　表彰委員長（（一社）IDW理事　奥村治彦）宛てharuhiko.okumura@toshiba.co.jp

**推薦書（Nomination Form）記入要綱**

タイトル： “2019 Kobayashi\_Uchiike\_Mikoshiba Prize Nomination”

1. Nominee Information: 候補者データ（氏名、勤務先役職、住所、電話、ファックス、
E-mailアドレスなど）を記入
2. Proposed Citation: 推薦理由を30 words以内で記載（領域も含めて）
3. Education and Professional History: 学歴を年代順に箇条書き。業務に関して役職、任務など、特にアワード対象事項に重点をおいて記載
4. List of Main Papers presented in IDW, minimum 5 papers. Professional Awards and Other Professional Society Affiliations and Grades of Membership: ５件以上のIDWでの発表リスト、受賞歴、上記主業務以外の活動、IDW学会運営等に関する貢献、IDW 以外の入会学会と学会運営等に関する貢献、などを記載

（１）

（２）

（３）

（４）

（５）

1. Description of most significant achievement(s) or of outstanding technical leadership: 賞の内容に関連する業績を記載。審査の最も重要な項目なので、十分アピールできるよう、定量的に、分かり易く、かつ整理して記載。重要ポイントについては、次項の該当事項との関連も書き添える。候補者自身の技術的貢献度が重要。マネージメントは殆ど評価されない。文章は“He”または“Mr.xxx”を主語とする。
2. Supportive Material: 関連論文・書籍リスト（重要なものには注釈を付ける。共著者名も記載）および関連特許数。（重要なものには概要、有効性など注釈を付ける。共発明者名も記載。国内外出願を別件として数えない事）
3. Nominator Information:（最低３名、できるだけ多く：名前、所属、E-mailアドレス）

記入は英文で、全文がA４換算で４～８ページ程度になるように纏めて下さい。